

埼玉県勤労者山岳連盟 安全登山講演会

「山岳遭難事故例に学ぶ

死なない為の教訓」

奥多摩をハイキングされた方はお目にかかれた方々もいらっしゃるかもしれませんが、今回は金邦夫氏の山岳救助での「遭難事故事例より死なない為の教訓」としてお話しをうかがい、今後の教訓にしていきましょう。

■ 日時 平成 25 年 11 月 24 日 (日)

13:00 受付開場 13:30 開演 16:00 終了

■ 会場 高鼻コミュニティセンター

さいたま市大宮区高鼻町 2-292-1

TEL 048-644-3360

■ 参加費 無料

■ 定員 100 名

■ 講師 金 邦夫氏



金 邦夫 (こん くに お) 氏 の 略 歴

山形県生まれ。1966 年警視庁入庁。70 年警視庁山岳会「クライム ド モンテローザ」を設立。谷川岳、剣岳、穂高岳などに登る。77 年米ヨセミテでの山岳救助研修に参加。その後、欧州 3 大北壁に次々と挑戦。94 年、青梅署山岳救助隊副隊長として奥多摩に勤務。年 40 回救助に出動。人命救助などの功績で警察功労賞、警視総監賞などを受賞。日本山岳会会員。著書「金副隊長の山岳救助隊日誌」など

第一次閉め切り 10 月 25 日 (金)

第二次閉め切り 11 月 8 日 (金)

問い合わせ

〒361-0023 行田市長野 1816-3

埼玉県連盟事務局 木村哲也

TEL/FAX 048-554-3429 E-mail tthu2002@bb.knet.ne.jp